

10/29  
吉施

# 生活保護充実 25条守れ

## 日比谷野外音楽堂大集会に4千人超



「国は憲法を守れ」とシュプレヒコールする参加者=28日、東京・日比谷野外音楽堂

「生活保護アクション」が始まって以降、最大規模「25条大集会」が28日、東京模という4千人超が参加し、生活保護制度と社会保障制度の根幹である憲法25条を守り、誰もが安心できる社会をつくるうと、確実に合意しました。主催は同実行委員会。

↓関連⑩面

士はあいさつで、「深刻な貧困の状況を改めるには、貧金の大引き上げや基礎年金の引き上げ、医療費自己負担の引き下げと、生活保護の充実こそが必要だ」と強調。「9条と25条は車の両輪だ」と述べ、幅広い人たちが連帯し、25条の実質化を求めようと呼びかけました。

共同代表の井上英夫金沢大学名誉教授があいさつ。各地の保護利用者やソーシャルワーカー、年金生活者、非正規労働者などが訴えました。

日本共産党の清水忠史、堀内照文の両衆院議員と小池晃、田村智子、辰巳孝太郎の各参院議員が参加。小池議員があいさつし、安倍法無視の政府を倒すため25条違反だと批判し、「憲法無視の政府を倒すために野党は力を合わせて憲法を取り戻す」と述べました。

民主、維新、生活、社民各党の国会議員が参加しました。実行委員会は同日、厚生労働省に、生活保護と社会保障のさらなる削減・改善をしないように求める要望書を提出しました。